



## 空飛ぶ消防官

### (ドローン)の採用!!

北上地区消防組合では、令和3年9月1日からドローンの運用を開始しています。

ドローンの導入により、災害発生時、消防隊が立ち入ることが困難な場所において、上空からの災害情報を基に、効率的かつ安全な活動及び災害対応が可能となります。

具体的な活用方法は、水難救助事故現場、山岳救助事故現場における状況の確認及び建物火災、林野火災における延焼状況の確認などに活躍します。

令和4年3月現在、操縦資格を取得した6名のドローン操縦士により運用しています。これからも空飛ぶ消防官とともに市民・町民の安全安心を守ります。

飛行時間	最大31分/バッテリー1個 (バッテリー3個所有)
最高速度	約72km/h(無風時)
カメラ機能	動画・静止画 (デジタルズーム32倍) サーマルカメラ(赤外線)
装備品 (アタッチメント)	スポットライト 音声スピーカー ビーコン(位置情報取得)



## 令和4年度当初予算概要

令和4年度当初予算が2月の組合議会定例会で可決されました。

予算総額は、17億2150万円で、前年度当初に比べて1億4900万円の増となります。

令和4年度予算の主な歳入は、北上市及び西和賀町の構成市町分担金及び負担金が15億5419万1千円、組合債が1億4130万円などとなっています。

歳出は消防費の15億3332万6千円などで、主な内訳として職員人件費が11億4826万円、北上消防署に配備のタンク車、水槽付消防ポンプ自動車、救急車の更新等、消防施設整備事業費が2億350万円などとなっています。

歳入、歳出の内訳は次のとおりです。

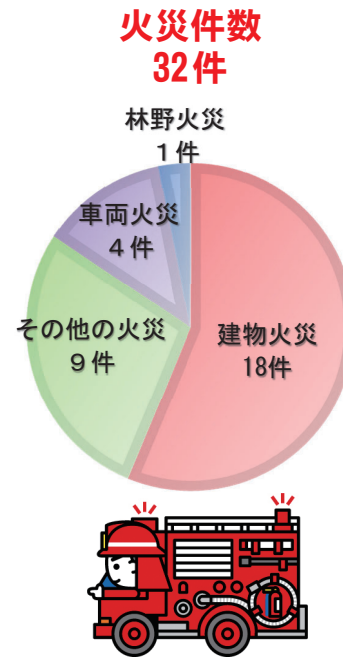
【歳入】 (単位：千円)	
分担金及び負担金	1,554,191
使用料及び手数料	1,630
繰越金	7,000
諸収入	17,378
組合債	141,300
財産収入	1
歳入合計	1,721,500

【歳出】 (単位：千円)	
議会費	1,500
総務費	1,240
消防費	1,533,326
公債費	182,424
予備費	3,000
歳出合計	1,721,500

## 令和3年火災件数・救急出動件数

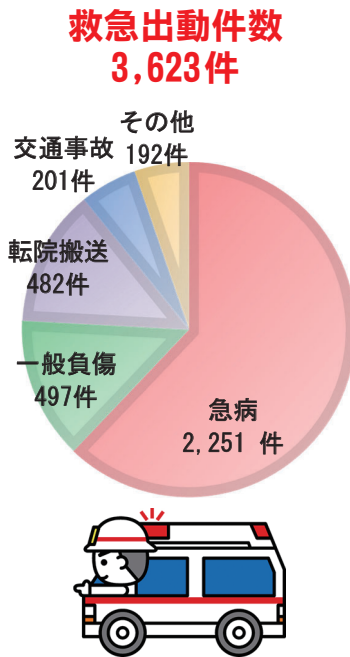
### 火災件数 前年から減少

北上市・西和賀町の令和3年中の火災件数は**32件**で、前年と比べ**1件の減少**となっています。また、火災による死者は4人で、前年と比べ3人の増加となっています。



### 救急出動件数 前年から増加

北上市・西和賀町の令和3年中の救急出動件数は**3623件**で、前年と比べ**220件の増加**となっています。種別では、急病が全体の約6割で最も多く、次いで一般負傷、転院搬送となっています。



## 本当に救急車が必要ですか？

### 救急車の適正利用にご協力ください

北上地区消防組合の救急出動件数は、年々増加傾向にあります。限られた台数の救急車を有効に活用するために、救急車の適正な利用をお願いします。

緊急性がなく、「無料だから」、「早く病院に行けるから」という安易な理由で救急車を呼ぶことはやめましょう。

また、「サイレンを鳴らさないで来て」との要望もありますが、サイレンを鳴らし赤色灯を回さなければ、救急車は出動できません。

救急車は緊急を要する人を助けるためにあります。救急車の台数は限られています。

### 救急Q&A

#### Q「救急車はこの署からくるんですか？」

A 救急要請があった場所に一番近い署から救急車は出動します。その署の救急車が出動中だった場合は、次に近い署からの出動になります。救急車が多く出動している時は、到着に時間がかかることがあります。

#### Q「救急車で病院に行った方が優先的に診察してもらえるの？」

A 病院側は、どの患者さんから診察するか緊急性または重症度等を判断して決めています。救急車だから絶対早く診てもらえるということはありません。

優先的に診てもらえる



救急車は地域の限られた救急資源



救急車は無料だから





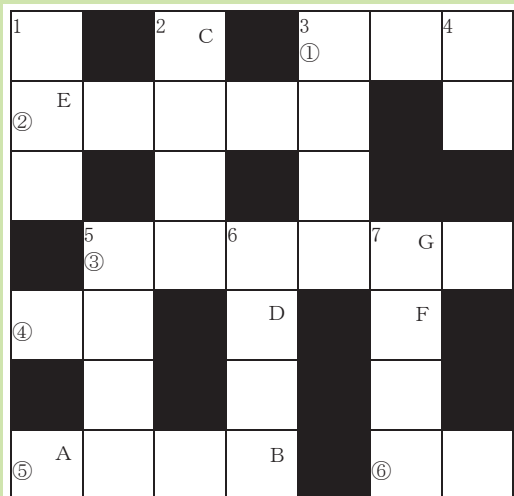
# 北上地区消防組合クロスワード

A～Gの文字を当てはめて次の文章を完成させてください。

「屋外焼却は

A	B	C	D	E	F	G
---	---	---	---	---	---	---

です！」



## ヨコのかぎ

- ① 寝〇〇〇は火事の原因になるのでやめましょう。
- ② 救急〇〇〇〇〇士は高度な救命処置ができる救急隊員の国家資格。
- ③ 消防車と救急車は消防署、パトカーは〇〇〇〇〇〇から出動します。
- ④ 避難の時の合言葉『押さ〇〇、走ら〇〇、喋ら〇〇、戻ら〇〇。』 ※〇〇は同じ言葉が入ります。
- ⑤ 火事になった〇〇〇〇を調べるのも消防署の仕事です。
- ⑥ 火事から自分や家族の「〇〇ち」を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

★クロスワードの回答は最後のページにあるよ

## タテのかぎ

- 1 落ち葉や枯れ草を燃やす〇〇〇は、風の強い日に行うと火事の原因になります。
- 2 〇〇〇〇外の自然災害に備えてみんなで防災について学ぼう。
- 3 〇〇〇〇な家族を守るためにも心肺蘇生法を覚えましょう。
- 4 みんなで手洗いうがいを行って新型〇〇ナウイルスに感染しないようにしましょう。
- 5 過去の災害〇〇〇〇を次の世代に伝えよう。
- 6 北上地区消防組合の一昨年の火災件数は33件で、〇〇〇〇の火災件数は32件となっています。
- 7 2011年3月11日は東日本大〇〇〇〇が発生した日です。

## 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器設置は

**義務**です!!

北上地区消防組合火災予防条例で平成23年からすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化となっております。

まだ設置していないお宅がありましたら、設置をお願いします。



また、北上地区消防組合では

職員が定期的にみなさんのお宅を訪問し、住宅用火災警報器や住宅防火に関する指導を行っています。その際は、ご協力をお願いします。

## 10年を目安に

取り替えましょう!!

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで火災を感じしなくなる可能性があります。交換の目安は、住宅用火災警報器を設置してから10年です。

住宅用火災警報器に記載されている「製造年」を目安に取り替えをお願いします。



## 準備が生死を分ける



## 入山に対する心構え

### その一

計画性を持って!

誰かに入山することを伝えてから入山しましょう。登山届も忘れずに。

### その二

携帯電話は最強の味方!

連絡が取れる。場所が分かる。電波と電池残量に注意しましょう。

### その三

行動食を持って!

非常食を携行し、万が一に備えましょう。

### その四

防寒対策を怠るな!

標高1000mにつき、気温は0.6度下がると言われています。夏山でも低体温症で亡くなった事例もあります。



## 北上市

晴天の中、1月10日に消防出初式が北上市文化交流センターさくらホールで行われました。新型コロナウイルスの影響により参加者数の制限を設けましたが、式典後には住民が見守る中、観閲及び分列行進を行い、その姿は地域を守る使命感に満ちあふれていました。



## 2年ぶりに開催

# 消防出初式

## 西和賀町

雪が降り積もる中、1月9日に消防出初式が行われました。内記町長を始め、和泉団長を筆頭に約70名が参加しました。西和賀町文化創造館銀河ホールでの式典及び観閲を終え、ほっとゆだ駅前まで堂々と分列行進しました。

## 北上市消防団が特別表彰を受章

日本消防協会から最高栄誉章「まとい」が授与されました

北上市消防団は、令和4年3月4日に第74回日本消防協会定例表彰式において、公益財団法人日本消防協会から特別表彰「まとい」が授与されました。この特別表彰「まとい」は全国に約2200ある消防団の中から、毎年10団体に限り授与されるものです。

これまでの火災や風水害等の災害対応と全国消防操法大会、全国女性消防操法大会で好成績を残していることが評価されました。



## 消防団報酬を引き上げ

消防団の年額報酬、出動報酬が改定されます

北上市及び西和賀町は、近年減少が続く団員の確保を図るため、令和4年4月から消防団員の年額報酬、出動報酬を引き上げることになりました。

消防団は、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、災害活動を行っています。ぜひこれを機会に興味のある方は最寄りの消防団までお越し下さい。

## 消防団募集中!!

最寄りの消防団に来てね



## クロスワードの回答

★ 回答  
A. げんそくきんし  
B. げんそくきんし  
C. げんそくきんし  
D. げんそくきんし  
E. げんそくきんし  
F. げんそくきんし  
G. げんそくきんし

た	き	や	う	め	い	せ	ろ
き	や	う	め	い	せ	ろ	ろ
き	や	う	め	い	せ	ろ	ろ
き	や	う	め	い	せ	ろ	ろ
き	や	う	め	い	せ	ろ	ろ
き	や	う	め	い	せ	ろ	ろ
き	や	う	め	い	せ	ろ	ろ
き	や	う	め	い	せ	ろ	ろ

屋外焼却が例外的に認められるのは、次のとおりです

・林業、農業、漁業を営む者が自己の作業に伴い行う焼却行為。

（農業を営む人が行う収穫残さ、稲わら等の焼却など）

・日常生活や屋外レジャーにおいて通常行われる焼却行為であって軽微なもの。

（たき火、バーベキュー、キャンプファイヤーなど）

・教育活動の一環として通常行われる焼却行為であって軽微なもの。

（学校活動やボーイスカウト等で行われる炊き出しなど）

・地域的慣習による催し又は宗教上の儀式行事に伴う焼却行為。

（どんど焼き、地域の伝統行事、護摩焚きなど）

・消火訓練に伴うもの、災害の予防、応急対策、復旧のために必要な焼却行為。

※いずれの場合も合成樹脂や油脂類などの焼却は禁止。

発行：北上市消防組合

編集：消防本部広報編集委員会

〒024-0083 岩手県北上市柳原町二丁目3番6号

電話（代表）0197-64-1122

ホームページ



フェイスブック

